

令和6年度（2024年度）名和小学校の教育

(1) 本校の教育目標

知・徳・体の調和と統一のとれた、心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成

めざす児童像		
・よく考える子	・なかよく助け合う子	・力いっぱい運動する子

(2) 経営方針

ア 細井平洲先生の「先施の心」「学思行相須ツ」の教えに学び、教育活動にあたる。

イ 「生きる力」の育成を念頭におき、「命を大切にし、豊かな心を育む教育」を推進する。

ウ 教育者としての使命と責任を自覚し、常に児童に最良と考えられる方策を実践し、児童や保護者に信頼される教育活動を推進する。

エ 家庭、地域、関係諸機関の考えを十分認識するとともに、連携を密にし、より開かれた学校づくりに努める。

(3) 本年度の重点努力目標と具体的施策

ア 確かな学力を育む（よく考える子）

- ・基礎的な学力と主体的に学ぶ態度の育成を図り、「わかる・できる・楽しい授業」を実践する。
- ・専科担当教員の活用や学年間で交換授業を行うことで、教材研究を充実させ、質の高い、魅力ある授業づくりに努める。
- ・各種研修会への参加や校内研修等を通して、教師個々の授業力向上に努める。

イ 豊かな人間性を養う（なかよく助け合う子）

- ・児童会活動やペア活動、奉仕的活動の充実を図り、心豊かな児童を育てる。
- ・特別な教科道德の研究を全校体制で推進し、思いやりの心を育てる。
- ・いじめや不登校問題に対し、予防対策・早期発見・適切な対応に全力を尽くす。
- ・児童の仲間意識を高め、活気ある学校づくりを推進するために「名和っ子猩猩」の活動充実を図る。

ウ 健康な心と身体を育む（力いっぱい運動する子）

- ・基本的生活習慣（あいさつ）の定着と規範意識（自己有用感）の確立に努める。
- ・児童が「ほっとできる居場所」と感じられる学校・学級づくりに努める。
- ・夢や目標を常にもち、未来を創造しようとする心を育てる。

エ 信頼される学校をつくる

- ・児童が安全に生活し、心の安らぐ環境づくりに努める。
- ・ホームページや学校だより等の充実を図り、保護者・地域に情報を発信する。
- ・学校支援協議会との連携を強化し、地域・保護者とのつながりを一層深める。

オ 教師の「ゆとり」と「児童とふれあう時間」を確保する

- ・学校教育全般の見直しを図り、授業時数の定期的な確認をすることで、業務改善を図る。
- ・月 45 時間、年間 360 時間を超えない働き方を心がける。